

 シラバス参照

## 授業基本情報

講義番号	912313
授業科目	情報処理入門1 (情報機器の操作を含む)
担当教員 (所属)	高柴 正悟 (07: 歯学部)
学期	2017年度 Q: 1学期
曜日・時限	月曜6, 木曜6
単位数	1
教室	一般教育棟B33教室
ナンバリングコード	UILZOLAMZ1001A
印刷用ページ	<a href="https://gs.okayama-u.ac.jp/campusweb/campussquare.do?_flowId=SYW4101101-flow&amp;nendo=2017&amp;shozoku=91&amp;jikanwari=2313&amp;sylocale=ja_JP">https://gs.okayama-u.ac.jp/campusweb/campussquare.do?_flowId=SYW4101101-flow&amp;nendo=2017&amp;shozoku=91&amp;jikanwari=2313&amp;sylocale=ja_JP</a>
科目区分	平成29年度入学者: 汎用的技能と健康 (情報教育) 平成28年度入学者: -  平成27年度以前入学者は、以下のHPをご確認ください。( <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/timetableindex.html">http://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/timetableindex.html</a> )
対象学生	平成29年度入学者: 歯・薬 平成28年度入学者: -  平成27年度以前入学者は、以下のHPをご確認ください。( <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/timetableindex.html">http://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/timetableindex.html</a> )
必修・選択の別	必修
連絡先	所属 大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野 電話番号 086-235-6675 Eメールアドレス stakashi@okayama-u.ac.jp
オフィスアワー	火曜日17:00～, 木曜日8:30～10:00 (ともに、鹿田地区 歯学部棟7F 歯周病態学分野) 事前にe-mailで連絡があると助かります! (本学の公用mail addressを使用して下さい。さもないと迷惑メールとして分類されて対応出来ないことがあります。)
学部・研究科独自の項目	関連しない
使用言語	日本語
授業の概要	パソコンやスマートフォン等の情報機器は、インターネットの普及により日常生活に不可欠な存在である。さらに、個人情報の安全・安心な取り扱い能力、情報セキュリティの脅威への対応能力の向上等の情報リテラシー能力が求められている。しかし、実際は情報リテラシー能力や情報コミュニケーションにおける情報モラルは十分ではなく、社会的・倫理的なトラブルが発生している。 本科目では、実習を通じてパソコン、スマートフォン等の基本的な操作と情報リテラシーについて学習し、情報化社会に必要な基本的な知識と技術を修得する。 なお、個人の所有するパソコンを持ち込んだ実習を含む授業形態である。
学習目的	情報化社会に必要なICTの基本的な知識と技術を修得し、情報機器を的確に活用できる情報リテラシーと情報マナーを身につける。
到達目標	(1) 本学のICTサービスを使用することができる (2) インターネットを介した情報の取得や発信を安全に行うことができる (3) インターネット上の著作物を正しく引用することができる
授業計画	1 ガイダンス、本学情報システムの概要説明 2 無線LAN接続、岡大IDとパスワードの変更、WebClass登録 3 情報リテラシー能力の初期確認試験、日経パソコンEduの使い方 4 各種サービスの使い方(岡大Gmail、Zドライブ、OneDrive、Office365、ウイルスバスター) 5 講義1 (インターネットの概要) 6 小テスト1 7 講義2 (情報の検索と活用) 8 小テスト2

	<p>9 講義3 (情報セキュリティ)</p> <p>10 テスト3</p> <p>11 講義4 (情報モラル)</p> <p>12 テスト4</p> <p>13 講義5 (法令順守と著作権)</p> <p>14 小テスト5</p> <p>15 まとめと到達度確認試験</p>
授業時間外の学習 (予習・復習) 方法 (成績評価への反映についても含む)	<p>本科目では、授業資料の提供や課題提出の管理などに、授業支援システム"WebClass"を利用する。</p> <p>各講義は、WebClass上で提供する動画により予習を行なっていることを前提に進める。</p> <p>また、予習、及び授業時間に不思議に思った点は、「日経パソコンedu」により各自その内容の確認と理解を図ること。授業においては教科書の説明は最低限にとどめるため、事前に読み込んでおくこと。</p> <p>動画参照などの予習の状況はwebclassにより管理する。予習を行っていない場合は、各小テストの点数に反映させる。</p>
授業形態	<p>授業は、200名を超えるクラス構成で実習を含めた講義形式で実施する。教科書を含め、資料はすべてwebclassに登録、eラーニングでの自学習が可能な形態である。そのため、各自が主体的に授業に参加する、不明な点、疑問点は、webclassで各教員に問い合わせる等の授業時間外の積極的な活動が必要である。</p> <p>授業においては、各回の授業内容の重要事項を説明し、その確認試験としての小テストを行う。なお、小テストで期待する点数を確保できなかった場合、1回に限り再テストの受験を認める。</p> <p>使用する機器は、各自の保有するノートPCを基本とし、各回必ず持参して受講すること。</p>
使用メディア・機器	<p>使用する機器は、各自の保有するノートPCを基本とし、各回必ず持参して受講すること。教科書を含め、資料はすべてwebclassに登録、eラーニングでの自学習が可能な形態である。</p>
教科書	<p>日経BP社「Windows10&amp;Office活用読本」</p> <p>※上記教科書購入により、下記2つのコンテンツが利用可能となる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子ブック「学生のための「情報」基礎 改訂版 2016」</li> <li>・「日経パソコンedu」の4年間のアクセス権</li> </ul> <p>(注) 本教科書は、情報処理入門2、3でも利用する。</p>
参考書等	<p>「日経パソコンedu」を参照、活用すること。その他、必要に応じて各自でインターネットによる情報検索を活用すること。</p>
成績評価	<p>出席は10回以上を成績対象とする。10回に満たない場合は、たとえ9回出席していても成績評価を行わない。</p> <p>成績は、5回の小テスト(各15点満点)と、最後の到達度確認試験(25点)の100点満点で行う。なお、事前に予習を行っていない場合、小テストの点数を減ずる。</p>
担当教員の研究活動との関連	<p>岡山大学病院の医療情報部歯科系としての業務ならびに教育・研究の目的でホームページを開設する活動から派生した教育業務である。</p>
受講要件	<p>本授業は全学生向けの必須科目であるとともに、教職課程のための科目としても位置づけられている。</p>
他学部学生の履修の可否	<p>対象学生の項目を参照</p>
教職課程該当科目	<p>教職課程該当科目</p>
JABEEとの関連	
備考/履修上の注意	<p>本授業は全学生向けの必須科目であるとともに、教職課程のための科目としても位置づけられている。教職課程を取得する学生は、本科目と、情報処理入門2、または3のいずれか1科目の2単位の履修が必須であるので注意されたい。</p> <p>本科目は、全学必修科目である。そのため、確実な単位取得を期待する。単位取得に失敗した場合、次年度の第一学期に開講する再履修科目を選択すること。</p>

## DP要素

人間性・倫理観【教養】	10%
創造力・想像力【教養】	5%
論理的思考力・判断力【教養】	5%
幅広い分野への知的関心【教養】	
幅広い分野の知識習得【教養】	10%
特定分野のための基礎的能力【専門性】	

情報収集力【情報力】	20%
情報活用力【情報力】	20%
情報発信力【情報力】	10%
主体的行動力【行動力】	10%
国際感覚【行動力】	
言語力 言語を理解する力【行動力】	
言語力 言語を運用する力【行動力】	
自己実現力【自己実現力】	10%
関連割合の合計	100%

Copyright(c) 2001- NS Solutions Corporation All rights reserved.